

DF観光立国研究会 2023年2月度例会資料

COVID19パンデミックとインバウンド再開後の現状

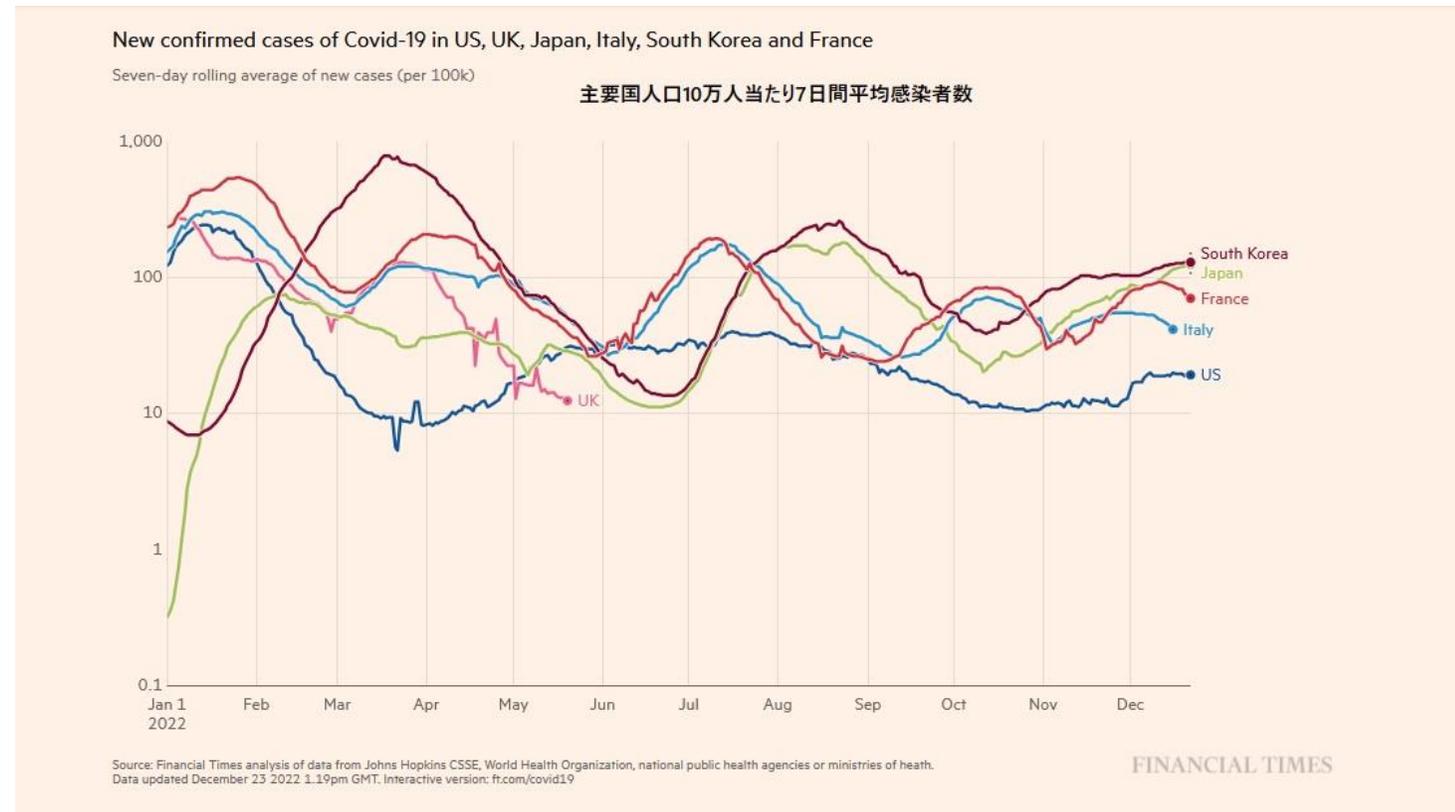
2023.4.6

三浦 陽一 ©

COVID19パンデミックの現状

・主要各国と日本との比較： Financial Timesデータより

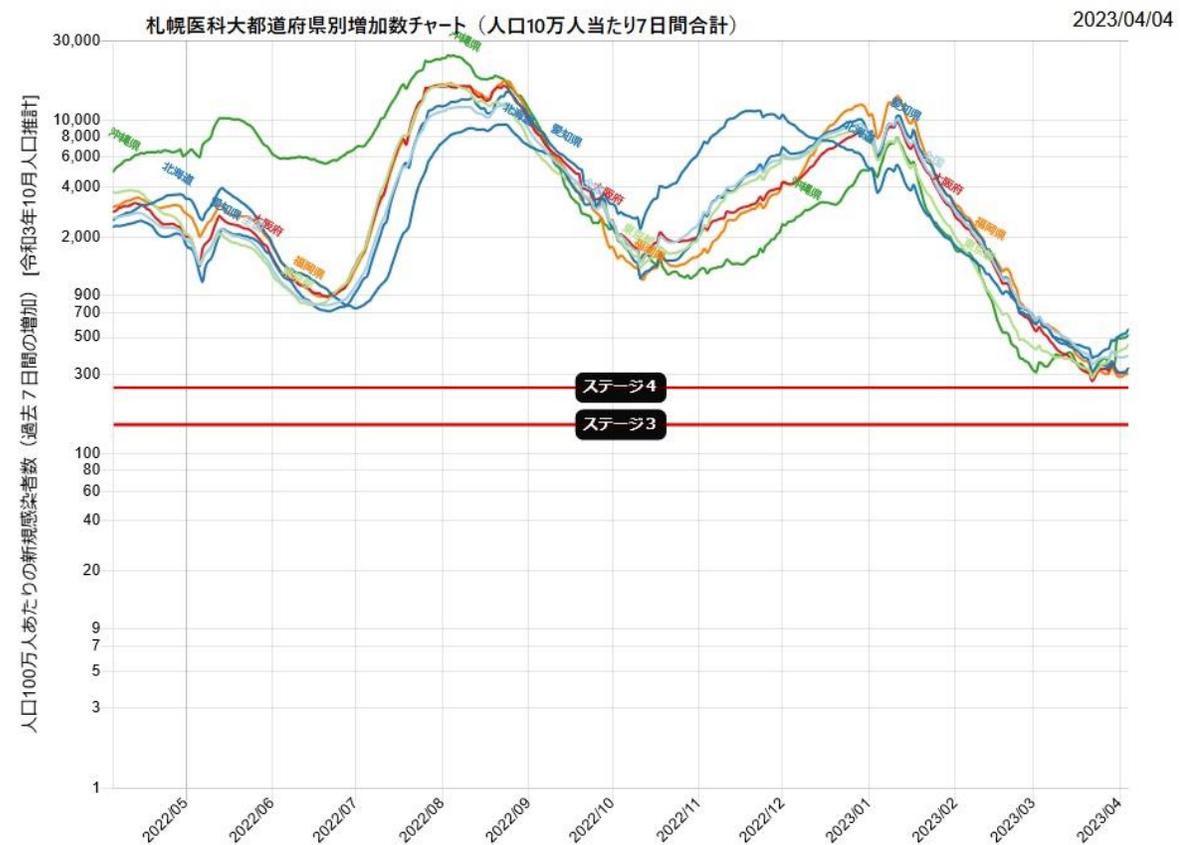
日本と韓国が人口10万人当たり7日間平均感染者数では欧米よりも高いが、もうインフルエンザ並みの扱いと見えて報道されることが殆どない。急増する海外の観光客も既にコロナは過去のものと言う雰囲気。



COVID19パンデミックの現状

・日本の現状： 札幌医科大学チャートより作成

- 今年初めから第8波が急激に減少、4月に入って多少増えてはいるもののもう沈静化したと言って良い状況か。



インバウンド再開

・コロナ禍前後の訪日外国人人数： JNTO(日本政府観光局)データ

- 昨年10月の政府の入国規制緩和の効果が如実に出ており2023年に入り、入国者数はピーク時の55%まで回復。

	訪日外客数			
	2019	2021	2022	2023
1月	2,689,339	46,522	17,766	1,497,300
2月	2,604,322	7,355	16,719	1,475,300
3月	2,760,136	12,276	66,121	
4月	2,926,685	10,853	139,548	
5月	2,773,091	10,035	147,046	
6月	2,880,041	9,251	120,430	
7月	2,991,189	51,055	144,578	
8月	2,520,134	25,916	169,902	
9月	2,272,883	17,720	206,500	
10月	2,496,568	22,113	498,646	
11月	2,441,274	20,682	934,500	
12月	2,526,387	12,084	1,370,000	
合計	31,882,049	245,862	3,831,756	2,972,600

(出典： 日本政府観光局 (JNTO)データ)



インバウンド再開

・2023年春のインバウンド需要は旺盛で、どこに行っても大混雑

・渋谷ハチ公前には大行列

・桜が満開の上野公園も外国人観光客で一杯

